

総領事からの活動報告(3月後半)

平成 24 年 4 月 2 日
在マイアミ日本総領事
川原 英一

◆ペンサコーラでの米国への桜寄贈 100 周年記念事業

3月29日、フロリダ州の中で最西北部に位置するペンサコーラ市で、桜寄贈100周年記念事業があり、出張して参りました。同日午後、西フロリダ大学(UWF)キャンパスにおいて、これまで日本の大学、カレッジとの交流に御尽力頂いたことのあるマークス UWF 前大学長、ペンサコーラ市での中学生受け入れホストファミリー代表者、19 年前から下呂市中学生の学校受け入れに熱心なブラウン・バージ中学校の校長先生・諸先生方、下呂市派遣団一行代表、下呂市や養老町で活躍した JET 帰国者など約 20 名の方々と楽しい懇談(右上の写真)のひと時を過ごすことが出来ました。



29日夕には、今回の桜寄贈 100 周年記念事業に最も御尽力・御支援を頂いた UWF ベンス学長、同大学ジャパンハウス・ディレクター本田先生をはじめとして、ペンサコーラ商工会議所のハイザー会頭、日立ケーブル広瀬社長、ジョーンズ同副社長等の皆様と懇談する機会があり、積極的御支援に当方から感謝の気持ちをお伝え申し上げました(左側の写真)。



ベンス学長は 30 年以上も同大学の考古学者として活躍をされていた方で、1 年ほど前から学長の重責を担っておられます。今回の桜植樹が、日本との友好・親善のシンボルとして大変に意義ある行事との御理解頂いて、今回の大学を中心とした記念事業を大変積極的に推進して頂きました。現在、同大学は、民間資金を入れ公民提携事業による同大学の拡張計画を推進されておられ、大学の発展をペンサコーラの発展に是非寄与したいと熱く語っておられました。また、同大学ジャパン・ハウスの本田先生は、今回の桜寄贈 100 周年事業実施にあたり、ペンサコーラ市と姉妹都市にある下呂市の関係者やペンサコーラ市で活躍している日立ケーブルに御協力をお願いされて、米国へ桜寄贈 100 周年に因んで100本の桜をペンサコーラに植樹することに尽力されました。

3月30日午前、恵まれた天候の中、ペンサコーラ市の地域社会貢献活動の一環として新たに建設された公園での桜植樹式(右側写真)には、ヘイワード市長、及び同公園への桜植樹の発起人であるロジャース連邦判事、下呂市の中学生一行・ホストファミリーの皆様



の御参加を頂きました。また、日立ケーブル工場敷地内でも広瀬社長・ジョーンズ副社長他社員の方々との桜植樹を行いました。

30日午後には、西フロリダ大学内のコンサートホールで米国への桜寄贈百周年記念式典が開催されました。同式典では、冒頭、箏・バイオリン二重奏(春の海)、佐渡・宝生流 18 世家元による能舞(静御前)があり、その後ベンス学

長よりの歓迎の辞(真上写真)、ジェフ・ミラー米下院議員、デッツナー州務長官、ヘイワード市長、昨年のフロリダ州桜プリン



セス等から御挨拶があり、当



方のクロージング・リマークス(右側写真)に続いての下呂市中学生 20 名による合唱があり、特に合唱終了後に、式典に参加された全員の方から大きな拍手がありました(左側の写真)。当方よりは、御挨拶の中で、今回、御支援・協力頂

いた関係者の皆様の御尽力に大変感謝したい旨述べさせて頂きました。その後、大学構内での桜植樹があり、学長、来賓、下呂市関係者の御参加を得て成功裡に終わることができました。大学構内には、桜寄贈100周年に貢献のあった方々の氏名を掘り込んだ記念碑の除幕式も行われました(右側の写真)。今回植樹された桜が、毎年、ペンサコーラ市民を大いに楽しませてくれることと思います。



また、ヘイワード市長は、今年 10 月頃に予定されているペンサコーラ市から下呂市へのミッションに参加の意向を当方に披露しておられました。是非、実現することを期待しております。

今回の桜寄贈 100 周年記念事業の実施を通じ、下呂市とペンサコーラ市との姉妹関係が益々、緊密かつ強固になったものと存じます。

◆マイアミ補習校卒業式

3 月 17 日、マイアミ補習校の卒業式を迎え、当方も出席して、卒業生・御父母の皆様方へ御挨拶をさせて頂きました。

今年は中学部を御卒業される方が 8 名おり、幼稚部及び小学部を入れると全部で 32 名の児童・生徒が対象となりました。約 130 名の全児童・生徒、卒業される児童・生徒の御父母様が出席されました。毎回、卒業式の挙行するに際しては、ご父母様で構成される補習校学校運営委の皆様方が、諸事万端にわたって準備をされており、大変に心温まる卒業式であり、当方も大変に印象深く卒業式を拝見させて頂きました。



◆マイアミ補習校教職員及び学校運営委員会役員の皆様との懇談(3 月 19 日)



補習校の施設・諸行事運営のため日頃より大活躍をされている運営委員会役員の皆様、大抜校長、永井新校長、秋山教頭先生以下諸先生方、学校職員の方々を公邸にお招きして、ここ 1 年の補習校での諸活動についてご報告を頂く機会がありました。

特に、大抜校長先生からは、3 年間にわたる補習校での勤務、子供達との楽しい出会いなどについて色々と有益なお話を頂き、また、運営委の役員、諸先生・職員の皆様からも、日頃の御苦勞された貴重な

経験談など伺えました。(了)